

平成29年度 第1回江南市総合教育会議 会議録

開催年月日 平成29年8月4日(木)

場 所 市役所第3委員会室

出席委員	市長	澤田和延
	教育長	村良弘
	委員長職務代理者	平林野江
	委員	山田茂美
	委員	後藤鎮全
	委員	松尾昌幸

会議に出席した事務局職員

市長政策室長	片野富男
教育部長	菱田幹生
秘書政策課長	松本朋彦
秘書政策課主幹	河田正広
教育課長兼少年センター所長	稻田剛
教育課管理指導主事	伊藤勝治
生涯学習課長	茶原健二
生涯学習課主幹	可児孝之
生涯学習課統括幹	伊藤健司
教育課主幹	仙田隆志
教育課主幹	中村雄一
教育課副主幹	横川幸哉

傍聴者数 0名

議 題 (1) 「江南市の教育に関する大綱」の進捗状況について
報告事項 (1) 江南市教職員の多忙化解消に向けての方針

午後1時15分 開会

<市長政策室長>

お時間となりましたので、ただいまより「平成29年度 第1回 江南市総合教育会議」を開会いたします。私、市長政策室長の片野でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

この会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第1項の規定に基づき、本市の教育に資するため設置するもので、市長と教育委員会が十分な意思の疎通を図り、本市の教育に係る課題やあるべき姿を共有し、連携して教育行政に取り組むものでございます。

それでは、開会に当たりまして、澤田市長より挨拶を申し上げます。

<市長あいさつ>

皆さんこんにちは、澤田でございます。

本日は、大変お忙しい中、「平成29年度 第1回 江南市総合教育会議」に御出席いただき、誠にありがとうございます。

この総合教育会議は、首長と教育委員会が連携して教育行政の推進を図ることを目的とする会議であります。

昨年度は、「江南市の教育に関する大綱」の進捗状況ということで、様々な課題を議論していただきました。その中でも、ICT機器の導入については、皆さまからいただいたご意見とともに、私の希望でもありましたことから、本年度まずは、小学校10校にタブレット型パソコンを各普通教室とパソコン教室に配置をしました。児童に対し、より分かりやすく、深まる授業を今後期待しているところです。自治体間において、教育格差があってはならないと、日頃から思っておりました。江南市において、授業改善の環境づくりは一つできたと思っていますので、次のステップとして今後は先生方のご努力を期待しているところでございます。

さて本日の会議は、その「江南市の教育に関する大綱」の現在の状況と、江南市教職員の多忙化解消について、協議してまいりたいと考えております。

教育委員会の皆様には、御専門の立場から率直な御意見をいただくことをお願いいたしまして、私からのあいさつとさせていただきます。

<市長政策室長>

ありがとうございました。

本日の出席者につきましては、お手元の名簿と配席図をもって代えさせていただきます。

では、ここからの進行は、本会議の招集者である澤田市長をお願いいたします。

<市長>

それでは、議事を進めてまいりたいと思います。

最初に、議題(1)「江南市の教育に関する大綱の進捗状況について」でございます。議題(1)について事務局から説明をお願いします。

<教育課長>

資料1の「江南市の教育に関する大綱」について、平成29年度の進捗状況をご説明

いたします。

資料1「江南市の教育に関する大綱」の2ページをお願いいたします。

大綱は教育行政における目標や取り組み方針である「基本方針」と重点的に取り組むべき「重点施策」で構成されています。基本方針は、柱1から柱4まであり、柱1から柱2までが教育課、柱3から柱4までが生涯学習課の分野となっています。

それでは、3ページをお願いします。

柱1「地域に開かれた快適で安全な学校づくり」に対応する施策としまして、「①コミュニティ・スクール事業の推進」について、29年度の進捗状況をご説明します。

コミュニティ・スクール事業は地域とともにある学校づくりを目指すため、学校と地域が連携し学校運営を進め、教育力の向上を図るものです。

本年度、古知野西小学校、西部中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとして活動を始めました。平成28年度古知野北小学校、草井小学校、および北部中学校をコミュニティ・スクールの実践校に研究指定し、29年度は残りの10校をコミュニティ・スクールの実践校に研究指定しました。それぞれの学校の課題などを地域の方々と共有し、特色のある学校づくりを目指しているところです。

続いて、「②学校施設の整備、充実」について、29年度の進捗状況をご説明します。

安全で快適な学校生活を送ることができる教育環境を構築するため、快適な学習環境の整備や、老朽化した校舎等の改修など学校施設の整備、充実を図るものです。

国の緊急経済対策により、昨年11月に急遽^{きゅうきょ}、国の交付金が決定し、古知野南小学校のトイレ改修を実施することとなりました。今年6月に入札を行い、夏休みに、南舎、北舎のトイレを和式から洋式トイレに改修するとともに、床は掃除のしやすい湿式から乾式へ変更、また、配管を一新し、におい、つまりなど全面的に修繕してまいります。

近年の酷暑による、学校の学習環境の悪化を改善するため、エアコン設置に向け、調査研究を進めているところでございます。また、安心安全な給食を提供するため、特に食物アレルギーに対応した給食の提供ができるよう給食センターの更新については、第6次江南市総合計画においても位置付けて調査研究を始めたところです。

続いて、「③特別支援学級等に対する市費による人的支援の推進」について、29年度の状況をご説明します。

特別支援学級及び通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童・生徒に対する支援の充実を図る特別学級等支援職員などについて、市費での人的支援を図るものです。29年度は新たにいじめ、不登校、児童虐待、子どもの貧困などの課題を解決するための支援を行うため、スクールソーシャルワーカーを、古知野南小学校を拠点校として2名配置をしました。

喫緊の課題としては、特別な支援が必要とされる児童生徒が増える中、保護者や

学校現場において要望の多い特別支援学級等支援職員の増員が必要とされています。

また、来年度から小学5，6年生を対象にはじまる英語の教科化と年間指導時間数の増加にともない、英語指導助手の増員が必要とされています。

古知野中学校においては、30年度養護教諭が2名から1名に減員となり、養護教諭が主体となって行う学校の事務事業の運営に不安があるため、その補充が必要とされていることがあげられます。

続いて、「④ICT環境の整備」について、29年度の状況をご説明します。

児童・生徒の能動的な学習への参加を促し、思考力や表現力、発表力などを育むため、ICT環境の整備を図るものです。

この夏休み、すべての小学校において、普通教室とコンピュータ教室にタブレット型パソコンを配置します。今後児童にとってより分かりやすく、深まる授業、興味が深まる授業を目指すため、先生方において研修が始められているところです。

30年度は小学校に続いて、中学校においてもタブレット型パソコンや無線LANの整備、プロジェクターなどを整備するため、調整を図ってまいります。

4ページをお願いいたします。

続きまして、「柱2 将来にわたって活躍できる人づくり」に対応する施策といたしまして、「①子どもの将来教育・社会体験の充実」について、29年度の状況をご説明します。

勤労観・職業観の育成を発達段階に応じて教育活動の全領域で取り組むため、地域との連携を強化し、キャリア教育、ボランティア活動の充実を図るものでございます。

ボランティア活動といたしましては、平成28年度の実績になりますが、参加延べ人数は、子どもフェスティバルや江南市民まつり花火大会後の清掃などに1,186名参加していただきました。

キャリア教育といたしましては、今年度も、中学校5校の2年生で職場体験学習を実施していく予定です。職場体験学習の場を提供していただける事業所を、商工会議所やロータリークラブなどの関係機関からご協力いただき、210あまりの事業所から選定できるようになっているところでございます。

続いて、「②放課後子ども総合プランの推進」について、29年度の状況をご説明します。児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことで次代を担う人材を育成するため、放課後子ども総合プランを推進するものです。

放課後子ども教室は、29年度、新たに古知野東小学校で開設し、現在、市内7小学校で実施しています。

放課後子ども教室と学童保育に通う児童が、安心安全に過ごし、多様な体験活動を一体となって行うことを目的とした放課後子ども総合プランは、現在、古知野西小学校と藤里小学校で実施していますが、29年度は、古知野東小学校、古知野南小学校

で実施を予定しています。

放課後子ども教室が未開設となっている古知野北小、布袋北小、草井小については、学校における余裕教室の推移を見据え、学校現場との協議に努めます。

次に生涯学習課からご説明いたします。

<生涯学習課統括幹>

「柱3 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり」に対応する施策といたしまして、始めに「①大学など外部団体との連携によるスポーツ事業の実施」でございいます。

事業内容といたしましては、「総合型地域スポーツクラブや学校法人等と協働することにより、市民自らがスポーツ事業を創出できるようなしくみを考え、地域におけるスポーツ活動を活性化させます」としております。

平成29年度実施内容といたしましては、スポーツ大会の誘致や地域活性化の取組みをすすめる「あいちスポーツコミッション」への参加や県と名古屋市が招致する2026年アジア競技大会招致に係る会議に参加し、スポーツへの興味・関心を高め、地域の一体感や新たなコミュニティを生み出す取組みを検討しております。

また、総合型地域スポーツクラブへの助成金を交付して、活動支援を行い、体育協会加盟団体による市民スポーツ祭の開催をしております。

また、平成30年5月に開館予定の新体育館をスポーツの活動拠点として、各種競技大会やレクリエーションなどのスポーツイベントの開催、フィットネス講座など、新体育館を積極的に活用した具体的な取組みを検討します。

<生涯学習課長>

次に「②新図書館建設への取組み」でございいます。

第2次生涯学習基本計画に基づき、市民の「知」の拠点であり生涯学習施設の中核として、これからの図書館がどうあるべきかを調査・研究し、これからの図書館が担うべき役割や備えるべき機能を持つ、(新)図書館の基本構想策定の検討などをしております。

進捗状況といたしましては、「これからの江南市立図書館のあり方を考える職員検討会」を、平成27年11月には若手職員、平成28年12月には中堅職員を対象に行い、更に、平成29年3月には「図書館で活動するボランティアを対象とした意見交換会」を行い、意見を聴取しました。

また、平成29年2月には「つながる図書館」の著者、猪谷千香氏を招き、生涯学習講演会「まちの未来につながる図書館」を開催し、市民とともに図書館のあり方を考えるきっかけを作りました。

平成29年度の実施内容といたしましては、図書館に対して何が求められているかなど、市民の意見を把握するため、平成28年度に開催しました「図書館で活動するボランティアを対象とした意見交換会」を引き続き開催を予定しています。

今後の展開といたしましては、10万人都市の江南市の図書館として、どうあるべきか、文化交流拠点、情報発信拠点、保存・収集拠点及び電子図書館といった新たな機

能を持った施設等、これからの図書館の基本構想策定の検討を行っていく所存でございます。

5 ページをお願いいたします。

続きまして、「柱4 豊かな、創造性ある文化・交流活動の充実」に対応する施策といたしまして、

「①文化の振興・郷土の歴史の継承で心を豊かにする地域づくり」でございます。

事業内容といたしましては、市民文化会館は、文化振興の拠点として、地域住民の文化、教養及び福祉の増進を図るため、施設の運営や事業を展開しています。また、中学生歴史教室や教養講座等で、郷土の歴史に愛着を持てるよう、事業を進めています。

平成29年度実施内容といたしましては、気象予報士あまたつのウェザーレッスンなど「次世代を担う子ども向けの事業」やサマーフェスティバルなど「市民参加型文化事業」を展開し、地域の文化芸術活動の拠点となる事業の推進としております。

また、伝統芸能の展開として、6月3日と4日に、第45回文化祭を開催いたしました。

今後の展開といたしましては、子どもたちが文化芸術に触れる機会を提供するため、引き続き、「次世代を担う子ども向けの事業」を展開するとともに、市民文化会館を安心安全に利用できるよう、施設の整備を図ります。また、教養講座など、江南市の歴史や文化的資源を活用した事業の展開し、文化の向上を図ります。

説明は以上でございます。

<市長>

ご意見については、4の報告事項、「江南市教職員の多忙化解消に向けての方針」について、事務局からの説明の後、まとめてお伺いしたいと思います。それでは、報告（1）について事務局の説明をお願いします。

<教育課長>

「江南市教職員の多忙化解消に向けての方針」についてご報告申し上げます。

平成29年3月に愛知県教育委員会が「教員の多忙化解消プラン」を策定したことに伴い、江南市教育委員会におきましても、「江南市教職員の多忙化解消に向けての方針」を策定することとなり、

教育委員会会議や校長会において、教育委員や校長のご意見を伺い、実効性のある方針を策定しました。

資料2「江南市教職員の多忙化解消に向けての方針」をご覧ください。

この方針は4つの柱から成り立っており、柱ごとに学校の取組みと教育委員会の取組みをそれぞれ記載しております。

2 ページをお願いします。

一つ目は、「長時間労働の是正に向けた、在校時間管理の適正化」で、各学校の主な取り組みとしまして、「在校時間の削減に努める」などがございます。また教育委員会の主な取り組みとしまして、「8月12日から15日までの4日間を学校閉校日とする」などがございます。

3ページをお願いします。

二つ目は、「業務改善に向けた、学校マネジメントの推進」で、各学校の主な取り組みとしまして、「一部の教職員に過重な負担がかからないように、校務分掌の見直しを行う」などがございます。また教育委員会の主な取り組みとしまして、「学校マネジメントについての研修の充実」などがございます。

その下、

三つ目は、「部活動指導にかかわる負担の軽減」で、各学校の主な取り組みとしまして、「平日の朝や午後の活動を少なくとも週1日を休養日とし、休日の活動はどちらか1日とし、4時間程度とする」などがございます。また教育委員会の主な取り組みとしまして、「部活動外部指導員、講師の拡充に努める」などがございます。

4ページをお願いします。

四つ目は、「業務改善と環境整備に向けた取り組み」で、各学校の主な取り組みとしまして、「会議・行事などの精選、見直しに努める」などがございます。また教育委員会の主な取り組みとしまして、「スクールソーシャルワーカー、補助教員、特別支援学級等支援員などの配置拡大に努める」などがございます。

この方針は、夏休み前に学校へ配付し、取り組みを始めております。以上で報告を終わらせていただきます。

<市長>

ただいま、「大綱の進捗状況について」と「江南市教職員の多忙化解消に向けての方針」の説明について説明がありました、ご意見、ご質問をいただきたいと思います。

それでは、お手元の名簿の順に、平林委員から順に御意見を伺ってまいりたいと思います。平林委員、よろしくをお願いします。

<平林委員>

学校施設の整備、充実については、古知野南小学校においてトイレ改修工事が実施され、改善されたことは喜ばしい。引き続き、改善が必要な学校について実施していただきたい。また、近年の酷暑により、学習環境の悪化が懸念されていますが、早期にエアコンが設置できるよう検討していただきたい。以上です

<市長>

ありがとうございました。次に山田委員をお願いします。

<山田委員>

特別支援学級に対する市費による人的支援の推進について、支援を必要とする児童・生徒に対する支援については、近年増加傾向であり特別支援員の配置については、現場状況をよく把握しながら、増員の必要性がある場合には臨機応変に対応していただきたい。また、英語の教科化と年間指導時間数の増加により、英語指導助手の増員についても必要であると思うので、これも状況をよく把握して増員など検討していただきたい。以上です。

<市長>

ありがとうございました。次に松尾委員お願いします。

<松尾委員>

今年度より、古知野南小学校に配置した2名のスクールソーシャルワーカーについて、不登校やいじめ、児童虐待といった課題に対して配置されたが、どのような役割を果たしているか。

<事務局>

スクールソーシャルワーカーは、子どもが学校や日常生活で直面する悩みや苦しみについて、家庭や学校、地域に働きかけ、福祉的なアプローチによって解決を支援しています。こころの相談員や専門機関と連携することにより、迅速に問題に対して取り組み解決の方向へ導く役割を果たしています。

<松尾委員>

I C T環境の整備については、この夏休みにすべての小学校にタブレットを配置したということで、今後、十分に活用していただき児童にとってより分かりやすい授業にしていきたいと思います。先生方におかれては、最初にうちは戸惑う面はあるかと思うが十分に研究をしていただいて活用していただきたい。

放課後子ども教室については、未開設となっている学校について、学校の余裕教室の推移を見据えて開設できないか協議を進めていただけたらと思う。以上です。

<市長>

ありがとうございます。後藤委員お願いします。

<後藤委員>

コミュニティ・スクール事業の推進については、今年度、古知野西小学校、西部中学校に学校運営協議会を設置でき活動し始めたということ、また、他の学校においても実践校に指定され順調に進んでいることが確認できた。それぞれの学校の課題などを地域の皆様と共有して特色のある学校づくりができることを期待したい。以上です。

<市長>

ありがとうございました。教育長お願いします。

<教育長>

先程、説明がありましたように、今年度「江南市教職員の多忙化解消に向けての方針」を策定することとなり、教育委員会や校長会からご意見を伺いながら、実行性のある方針ということで策定いたしました。この方針は「長時間労働の是正に向けた、在校時間管理の適正化」、「業務改善に向けた、学校マネジメントの推進」、部活動指導にかかわる負担の軽減、「業務改善と環境整備に向けた取組み」の4つ柱から成り立っており、柱ごとに学校の取組みと教育委員会の取組みをするということとなっています。この方針に基づいて、多忙化解消に向けて取り組んでいただきたいと思います。以上です。

<市長>

他に、皆様方からご意見等がございましたら、お願いします。よろしいですか。

委員の皆様方からは、大綱に示された各事業につきまして、貴重なご意見やご提案をいただきまして、ありがとうございました。

ただ今伺いましたご意見などは、今後の教育行政に反映させるべく鋭意努力して参りたいと存じます。

平成30年度からスタートします第6次江南市総合計画におけます、政策的事業の採択に向け、教育分野をはじめとしました様々な事業につきまして、精査をしているところでございます。江南市の財政状況を鑑みながら、各事業に優先順位を付け、事業を実施して参ります。今後も委員の皆さまがお気づきになりましたことや、こんな風になればいいなと思うことなど、今後の総合教育会議などでご提案をしていただければと思います。

<市長（続）>

それでは、本日の議題はすべて終了しました。皆様のご協力によりまして、無事に議事進行を終えることができました。

それでは、以降の進行につきまして、事務局にお返しいたします。

<企画部長>

お疲れ様でした。これにて本日の会議を閉じさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。

午後2時35分 閉 会